



学校通信「考動」

令和5年8月28日
第7号
文責 校長 阿部龍彦

【大島学園コミュニティ・スクール目標】

大島を愛し、自分で考え 責任をもって行動する子ども

〒811-3701 福岡県宗像市大島1163-1 TEL72-2024 FAX72-2756
大島学園ホームページ<https://www.city.munakata.lg.jp/school/s020/>



「挑戦」の2学期がスタート！

長い夏休みが終わり、今日から2学期が始まりました。全島運動会をはじめ、みあれ祭、宗像市子ども大学等、大きな行事が目白押しです。たくさんの経験を積んで大きく成長できる2学期にしていきたいと思います。

始業式での校長先生からの話（一部抜粋）

皆さんは、どんな夏休みを過ごしましたか。思い出に残った楽しい出来事は、ぜひ担任をはじめ多くの先生方にたくさんお話して下さい。

さて、校長先生が、この夏休みで、とても印象に残ったことをお話しします。それは、「高校野球 夏の甲子園」決勝戦での2つの感動です。決勝を戦った学校は、慶應高校と仙台育英高校。（結果は、107年ぶりに慶應高校が優勝。仙台育英高校は惜しくも連覇を逃す）

◇「Enjoy Baseball」—慶應高校—

慶應高校野球部のスローガンは「エンジョイ・ベースボール」です。エンジョイと聞くと、きついことや嫌なことを避けて楽しむというイメージをもつかもしれませんが、ここでいうエンジョイとは、「自分で考えてプレイし、野球を楽しむ」ということです。言い換えれば監督や先生から言われなくても、自分の考えをもって行動することで野球が楽しくなり、自分が大きく成長できるということです。そんなはつらつとした野球が、今年日本一になりました。素晴らしいことです。



エンジョイ・ベースボール
×きついことを避け、楽しいことだけをする
×監督（先生）から言われたことをする
◎自分で考えてプレイし挑戦し、さらに成長する
自分で考えないと楽しくない

◇「人生は敗者復活戦」—仙台育英高校—

勝者もいれば、敗者もいます。これが勝負の世界です。負けた仙台育英高校の生徒はきっと悔しかったでしょう。悔し涙を流す生徒もいました。しかし、彼らが素晴らしかったことは、胸を張って勝者を讃え、拍手を送った姿です。誰でも失敗や挫折はあります。そんなときほど下を向かず、言い訳をせず、未来を見据え胸を張る。「何かが足りなかった。次こそ頑張ろう」これこそ**敗者復活戦**です。負けた（失敗した）ときにこそ人間の価値が出ますね。

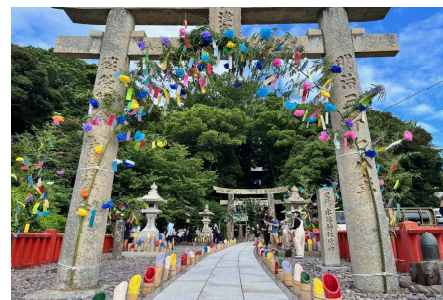


人生は敗者復活戦
負けたときにこそ人間の価値が出る

勝ち負けを超えたところで、この2つの学校には心から感動を覚えました。そして、大島学園もこんな学校になりたい！！と心から思いました。

さあ、今日から2学期が始まります。1学期は、種をまき芽を出し、しっかりと根を張る学期でした。2学期は、この根に支えられながらグングン上へ上へと茎を伸ばし、太陽の光を浴びながら成長していく学期です。だからこそ、失敗を恐れず、自分で考え行動し、いろいろなことに挑戦していきましょう。皆さんの活躍を期待しています。

- 8月29日（火）課題テスト（中学部）
- 8月30日（水）発育測定（小学部）
- 9月9日（土）土曜授業日（※R5は学校のための訓練）
- 9月14日（木）15日（金）中間考査
- 9月19日（火）運動会結団式
- 9月29日（金）進路テスト（9年生）



中体連夏季大会 ～最後の夏に、9年生は完全燃焼！～

男子：【宗像大会】1勝2敗 第3位 女子：【宗像大会】2勝5敗 第5位

女子は、3年間共に汗を流した玄海中との合同チームで出場。最後まで粘り強くボールをつないで戦いました。夢をたくしたバトンは9年生から8年生へ！

男子は、7、8年生6名のチームながら、上級生ばかりの対戦チームに果敢に挑み、全力でプレーしました。筑前地区大会は新人戦にむけての宿題となりました。



3年間の部活を終えた9年生から・・・

■9年 金川 歩羽 3年間のバレーを終えて分かったことがありました。それはバレーがとてもおもしろかったことです。私は3年間バレーは嫌いだけど続けようとしていただけでして。しかし、今回の中体連で、「本当はバレーが好きだったからこそ続けることができた！」と思うことができました。だから本当にもっと練習しとけばよかったなと、後悔しています。でも最後はみんなと協力して、いい形で終わることができたので良かったです。また、送迎をしてくれたり、陰で応援してくれた親の感謝も分かることができました。次は受験に向けて、自分の行きたい高校へ行けるよう、一生懸命頑張りたいと思います。

■9年 古城 梨央菜 私は、3年間の部活動で学んだことは「最後までやり抜く」ということです。最後までやり抜くことで、自分のプレーにも自信を持つことができました。これからは、部活動で学んだ「最後までやり抜く」ということを忘れずに、受験勉強をやっていきたいと思いました。また、この3年間では、教えてくださった先生や応援して下さった保護者の方々への感謝の気持ちを学ぶことができました。ありがとうございました。

